

識するとともに、各々の立場で、最少の経費で最大の効果を挙げることを念頭に、改めて事務の効率化やコスト削減等の意識を持ちながら住民福祉の向上に努められたい。

○企画財政部共通

●本市の厳しい財政状況については、各部署において概ね認識されていると思われるが、この現状を乗り越えていくためには、職員一人ひとりが正しい共通認識を持ち、一体となつて真摯に行政運営に取り組む必要がある。企画財政部においては、その先頭に立ち、最少の経費で最大の効果を挙げることを念頭に、様々な方策を用い鋭意取り組まれたい。

【部署別事項】

〈企画財政部〉

○企画政策課

●本市の魅力を伝えるためには、様々な魅力の再発見・再認識に努めることが必要である。関係部署と連携しながらアピールポイントを整理し、定住人口や交流人口の増加につながるよう創意工夫を凝らしたシティブロモーションを行われたい。

●茂原市総合計画に係る実施計画の策定にあたっては、計画内容や計画額を毎年度見直しているが、改めてそのメリットとデメリットを精査し、今後の策定方針を検討されたい。

○財政課

●健全な財政を確保するため、財政状況を示す様々な数値の動向を常に的確に把握したうえで、状況に応じた適切な対応を図られたい。

●財政状況の公表にあたっては、数値的結果を示すだけではなく、過去の数値や他市との比較分析を行い、その結果を目に見える形で分かりやすく伝えられるよう創意工夫されたい。

○市民税課

●災害に係る住家被害認定調査にあたっては、即時性や業務負担軽減の観点から、タブレット端末等の活用による業務のデジタル化が有効であると考えられる。先進地の事例も参考に費用対効果を検証し、関係部署と連携しながら調査研究をされたい。

●確定申告については、e-ITax^{*}を利用した申告が徐々に増えてきているが、申告会場

で手続きをするケースも少なくない。市民の利便性向上や税務行政の効率化を図るため、従来の手法について検証しながら改善点を把握修正するとともに、税務署等関係機関と連携しe-Tax利用率の向上に努められたい。

○資産税課

●課税内容について説明を求められる案件については、今後も根拠法令など詳細を示しながら、理解を得られるよう丁寧な対応を図られたい。

●償却資産に係る固定資産税については、申告漏れがないよう引き続き適切な調査に注力し、様々な手法により課税客体の把握に努めながら、税負担の公平性を確保されたい。

○収税課

●債権管理については、債権の種類に応じた段階的な一元化が議論されているが、今後も地方公共団体情報システム標準化の動きに注視しながら、財政課等関係部署と連携し効果的な手法を検討されたい。

●市税は、市の歳入の根幹をなすものであり、財政運営に大きな影響を与えることから、徴収業務にあたっては、納税

者の状況に応じた適切かつ丁寧な対応と説明により、収納率向上に繋げられたい。

〈市民部〉

○生活課

●協働のまちづくりについては、茂原市協働のまちづくり推進懇話会や茂原市協働のまちづくり推進庁内委員会の様々な意見を踏まえ、優先課題を決めながら実施可能な取組を具体的に検討し、事業の推進に努められたい。

●長生郡市連合自治会連絡会は、長生郡市の合併を見据えて設立されたが設立から30年以上経過していることから、改めてその存在意義と必要性について検証するとともに、郡内町村と活動内容等を精査しながら今後の在り方について検討されたい。

○市民課

●各種証明書のコンビニ交付サービスや手数料のキャッシュレス決済については、市民の利便性向上の観点から、更なる周知により利用率の向上に努められたい。

●毎年実施している窓口アンケートについては、寄せられ

た意見を年代別に分類し精査するなど、一層効果的な集計・分析により潜在ニーズの把握に努め、更なる市民サービスの向上に繋げられたい。

○国保年金課

●国民健康保険税については、今後の被保険者や医療費の動向等を勘案したうえで、国民健康保険財政調整基金の有効活用を図りながら適正な税額の設定に努められたい。

●保健事業実施計画は、被保険者の健康の保持増進に資することを目的としており、医療費さらには保険税の抑制にも繋がることから、第3期実施計画の策定にあたっては、関係部署と協議しながら具体的な方策を検討し、有効な計画となるよう努められたい。

○健康管理課

●糖尿病性腎症重症化予防事業については、医師の指示に基づいた保健指導により予防効果が期待できることから、対象者への受診勧奨を図るなど事業の更なる推進に努められたい。また、重症化予防はもとより、糖尿病患者を減らす取組にも注力されたい。

●健康生活推進委員会は、運動